

牡蠣をテーマとしたプロモーションの観光プロダクト開発実施業務審査基準

審査項目(配点)	審査の視点(配点)	審査内容(配点)				
業務遂行能力(10)	全体の業務執行体制及び事務局の運営体制について、業務の目的を達成するための人材配置など、業務実施に係る運営体制及び方法は適切か。ふさわしい専門家が配置されており、牡蠣をプロデュースする体制が確立されているか。(10)	良い (10)	やや良い (8)	普通 (5)	やや悪い (3)	悪い (0)
業務の内容(70)	広島県産牡蠣の魅力を県外市場をターゲットとしての確に打ち出し、来訪動機の創出に繋がる新たな食のコンテンツや施策が具体的かつ独自性をもって提案されているか。県外市場を見据えたPR手法やキャンペーン内容が明確で、来訪動機に結び付く実効性が高い内容となっているか。(30)	良い (30)	やや良い (24)	普通 (15)	やや悪い (9)	悪い (0)
	観光客が県内産牡蠣を提供する店舗を探索しやすい環境整備や話題創出につながる具体的なPR提案となっているか。また、店舗認知向上を通じて、県外からの来訪者増加に寄与する内容となっているか。(10))	良い (10)	やや良い (8)	普通 (5)	やや悪い (3)	悪い (0)
	春の牡蠣まつりの実施について、本業務の目的を達成するのにふさわしい提案がなされているか。(20)	良い (20)	やや良い (16)	普通 (10)	やや悪い (6)	悪い (0)
	ウェブコンテンツの制作・運用に必要なサーバー等の環境を受託者が確保し、安定的な運用体制が構築されているか。また、サイト更新やSNS発信、具体的な見本(画面イメージ等)を企画書に盛り込んだ提案となっているか。(10)	良い (10)	やや良い (8)	普通 (5)	やや悪い (3)	悪い (0)
所要経費等(10)	所要経費が、業務に見合った経費配分となっているか。業務目的、内容に則した適切な経費が計上されているか。(10)	良い (10)	やや良い (8)	普通 (5)	やや悪い (3)	悪い (0)
総合評価(10)	全体を通しての評価(10)	良い (10)	やや良い (8)	普通 (5)	やや悪い (3)	悪い (0)